

《第37号》 *** 統計情報の探し方 ***

日本の統計情報は、その提供元により公的な統計と民間の統計に大別されます。政府等の公的な統計は、積極的に統計体系の整備を図るべく「統計法」により指定統計制度が定められているため、統制が取れており比較的探しやすくなっています。一方、民間で提供している統計は、多種多様で全て把握できるようなツールもないことから、内容に応じた探し方を工夫しなければなりません。まずは自分が必要とするデータがどのような機関で調査・提供されているか、どういう分野に属するかを見極め、その所在を探索して行くことが大切です。

本学の統計資料は、本館では「岩手県関係」、「盛岡市関係」、「その他の統計報告書」に分け主題ごとにABC順のラベルを貼り配置、分館では、統計報告書エリアに分類順に配置しています。以下に主要な統計資料の簡単な説明と配置場所の具体例をあげてみます。

- ・「人口動態統計」

出生・死亡・婚姻・離婚及び死産の人口動態事象を年ごとに掲載、厚生労働行政施策の基礎資料となる。本館/統計資料・その他報告書の書架(ラベルJ)

- ・「統計岩手」

岩手県の人口や景況などの統計を月ごとに掲載。

本館/岩手県統計資料の書架(ラベルT)

それ以外に、雑誌や図書の棚に配架されている統計資料もあります。

- ・「本邦臨床統計集」(『日本臨床』増刊号)

注目すべき疾患をピックアップし、疫学的見地から解説。

本館/M4 階 NipponR

- ・「国民衛生の動向」(『厚生指標』臨時増刊号)

毎年の保健・医療・薬事に関する主要統計データにわかりやすい解説を加えた厚生統計資料のスタンダード

本館/M3 階 K , 分館/統計報告書(WA900)

- ・「歯科疾患実態調査報告」

歯科保健対策推進のための基本資料。6年ごとに刊行。

本館/統計資料・その他報告書の書架(ラベルS) , 本館/歯科関係図書(WU30)

これらはOPACで調べることができますが、統計資料は調査の年と出版年が違う場合が多いので、出版年で検索する際には注意が必要です。

最近では、Web上でアクセス可能な統計情報も増えており、厚生労働省、総務省など各省庁の出す統計や、岩手県など自治体の統計について、閲覧やダウンロードができるようになっていきます。平成20年度より政府統計のポータルサイト「e-Stat(<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do>)」の運用が始まり、国内の統計を網羅的かつ体系的に収録・解説している「日本統計年鑑」などの閲覧や、公的統計の検索が可能になりました。「疾病、傷害及び死因分類」を含む「標準統計分類」や、「統計法」なども掲載され、探し方の参考にすることができます。また、リンク集から外国政府の統計機関へリンクし、海外の統計を探することも可能です。世界の統計資料としては、WHO(=World Health Organization/世界保健機構)の [Data and Statistics](http://www.who.int/research/en/)(<http://www.who.int/research/en/>)ページからも、人口や疾病などについてのデータを国別に抽出することができます。

*** 図書館トリビア ***

平成20年6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震により落下した図書は、本館2冊、矢巾分館7冊、本町書庫4冊でした。休館日だったので、本の直撃を受けた方がいなか

ったのは不幸中の幸いでした。図書の落下は危険だけでなく、破損の原因にもなります。そこで、最近「免震」の考え方が図書館用品にも応用され、揺れに逆らわずエネルギーを逃がすよう設計された書架や、棚板に敷く落下防止シートなどが登場しています。

メールマガジンに関する意見・質問は、運用係 circ2303@lib.iwate-med.ac.jp まで。

<編集・発行> 岩手医科大学附属図書館